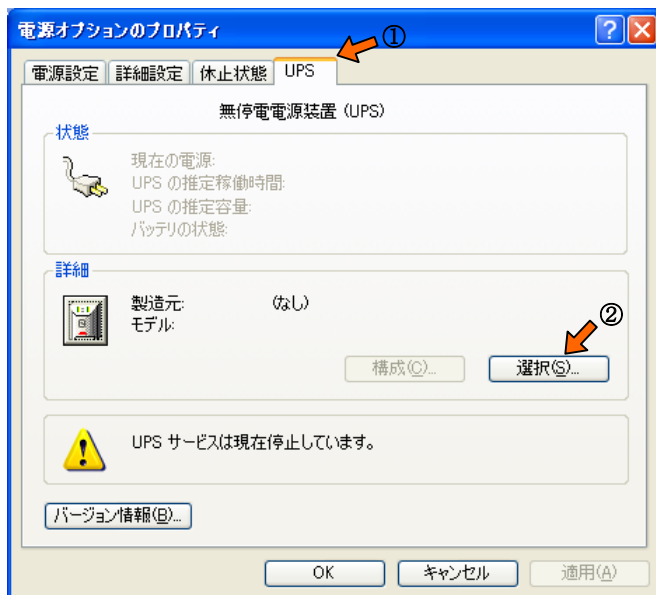


Q. 74 Windows XP 標準の UPS サービス でノンストップ電源をコントロールすることはできますか？

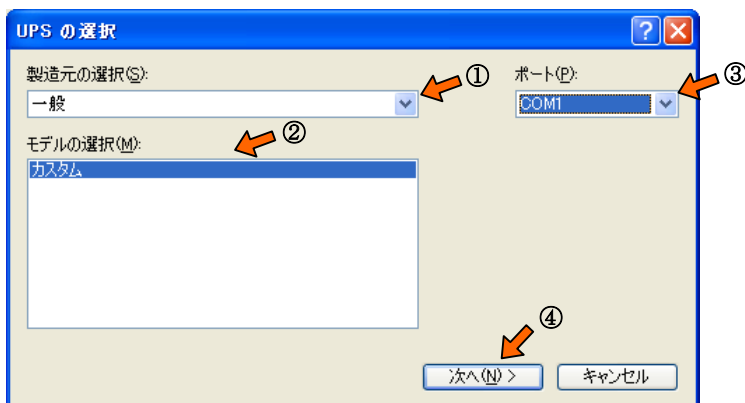
A. Windows XP 標準の UPS コントロールを使用したときの設定方法を下記に記載させていただきます。

スタートから[設定]→[コントロールパネル]を選択します。
カテゴリの表示となっている場合は“クラシック表示に切り替える”をクリックしクラシック表示としてください。
[電源オプション]を開きます。

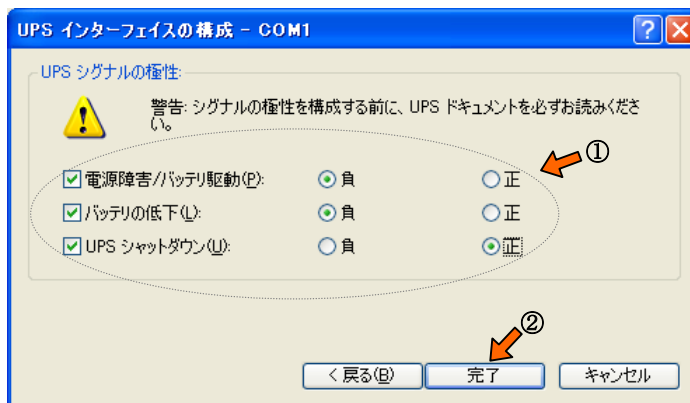
(1) [UPS]のタグをクリックし、[選択]をクリックします。



(2) “製造元の選択”を「一般」、「モデルの選択」を「カスタム」にし、“ポート”を指定し、[次へ]をクリックします。



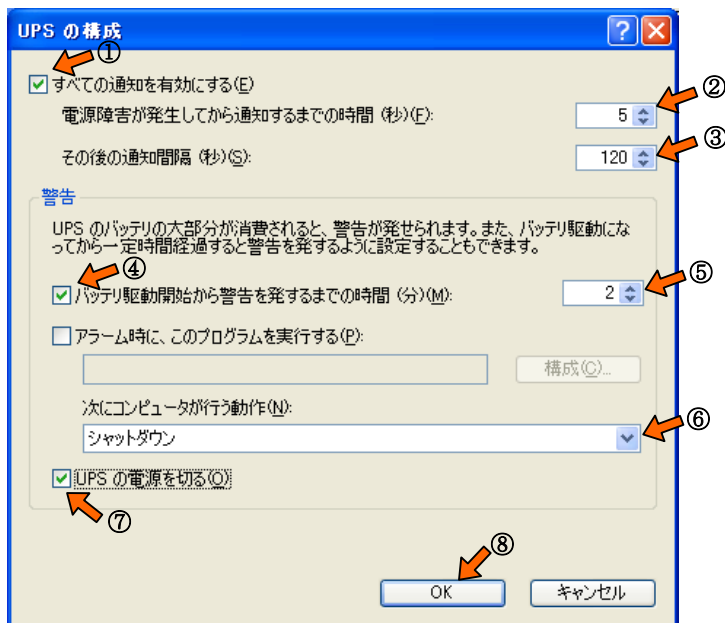
- (3) “電源障害/バッテリー駆動”を負に、“バッテリーの低下”を負に、“UPS シャットダウン”を正にチェックし、[完了]をクリックします。
- ※NSP7-100-X2S2、T2S2 は、“電源障害/バッテリー駆動”を正に、“バッテリーの低下”を正に、“UPS シャットダウン”を正にチェックします。



- (4) [構成]をクリックします。



- (5) “すべての通知を有効にする”をチェックし、
 “電源障害が発生してから通知するまでの時間(秒)”、
 “その後の通知間隔(秒)”の時間を設定して下さい。
 “バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間(分)”をチェックし、
 時間を設定して下さい。
 “次にコンピュータが行なう動作”を「シャットダウン」にし、
 “UPS の電源を切る”をチェックします。
 [OK]をクリックします。



※

“電源障害が発生してから通知するまでの時間(秒)”:

電源障害(停電)が発生してから電源障害発生メッセージを通知するまでの時間です。

“その後の通知間隔(秒)” : その後のメッセージの通知間隔です。

“バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間(分)” :

電源障害(停電)が発生してから警告を発するまでの時間です。2分以上の設定が可能で、設定時間内に電源障害(停電)が復旧すれば、通常動作に戻ることができます。

設定時間を超えると、電源障害(停電)が復旧したとしても OS シャットダウンを開始します。OS シャットダウン開始は設定時間後、約 30 秒です。

- (6) [OK]または[適用]をクリックするとサービスが開始されます。



UPS サービスの停止方法

- (1) スタートから[設定]→[コントロールパネル]を選択し、[管理ツール]→[サービス]を開きます。
- (2) [Uninterruptible Power Supply]を開き、[停止]をクリックします。
- (3) [OK]をクリックすれば、UPS サービスは停止します。

※“スタートアップの種類”が「自動」の場合、PC 起動時に UPS サービスが開始されます。

※ Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

上記設定での動作結果

